

# ストップ・ざ・がんの会だより

Vol. 27 2019. 3

発行：NPO法人ストップ・ざ・がんの会 〈代〉092-762-3010  
事務局：福岡市中央区天神2-13-7福岡平和ビル3階（公財）福岡県すこやか健康事業団

## ～肺がんで逝去されたNさんのこと～

桜咲くころになると植物園でガイドをしていたNさんのことを思い出す。当会発足以来15年間当会の活動を続けていたNさんは2年前肺がんが原因で逝去された。入院中のNさんを見舞った際「がんは全身に転移しており、身体の節々は痛いし睡眠中は酸素吸入器を装着したままでなければ眠れない」と語り、肺のX線写真では吹雪が舞っているように真っ白だとも言っておられた。見舞った1か月後、奥様から訃報が届いた。

肺がんの原因は喫煙とも言われており受動喫煙や大気汚染も影響を及ぼしているらしい。受動喫煙が原因で年間7千人位死亡しているとも言われており、2017年の死亡者数が多いのは男性の肺がんが1位だとも言われている。当会は、本年7月20日（土）「肺がん」に関する講演会を企画している。大勢の方々に講演会に来場していただき、講師の先生から貴重な講話を聴いてほしいと願っている。（下田）

## ～出前講座のPRについて～

昨年8月居住校区の公民館長さんをお願いし、公民館主催の「熟年ふれあい教室」で当会のがん検診受診啓発に関する出前講座を実施できた。館長さんも独自のチラシを作り公民館のサークル会員に呼び掛けてもらった。参加者多数を願って校区の自治協議会長をお願いして、校区内10町の町内会長さんあてに当会の出前講座の案内チラシと文書を入れた封筒を配布してもらい、各町内でPRしてほしい旨お願いした。私が住む町内の自治会長には「自治会だより」にこの出前講座のPR記事を掲載してもらったので、大変有難かった。自治会の集会でもがん検診の重要性を話して頂き、公民館において開催される当会の出前講座に参加を呼び掛けていただいた。このようなPRの結果でも出前講座開催当日の参加者は38名で決して多くはないなど、住民の関心はいまひとつというのが現実だった。当校区での集団検診は平成28年度廃止されたことも影響しているかもしれない。このような実態ではあるが、当会のがん検診活動は地道に継続していかなければならないと痛感している。（高嶋）

## <第18回講演会のお知らせ>

開催日：平成31年7月20日（土）  
時間：13時30分から16時00分まで  
場所：福岡市市民福祉プラザ 502・503 研修室  
講演：九州大学大学院医療研究院臨床放射線科学分野  
助教 神谷 武志 先生  
演題：「肺がんの治療と画像診断」

皆様のご参加をお待ちしています！



## 会員の2019年の抱負を紹介します！

毎年思うこと「1年の計は元旦にあり」の如く今年も家族ともども無病息災で過ごしたい。10数年前弟が肺がんで他界、その年、夫は大腸癌手術。そして12年目の今、過去を取り戻すかのようにカレンダーを見、嬉々として走り回っている事は嬉しい事だ。2人に1人はがんにかかる昨今、やっぱり私は市民の健康を思うと受診啓発を世間に発信したい。（下田）

家族の健康に気を配り、今年も元気で過ごせるよう努めたい。がんの会の活動も昨年は参加できないことが多かったため、今年は自分のできる事には積極的に参加していきたいと思っています。（内藤）

会合参加に支障ないよう、杖不要の歩行を目指して体幹を鍛えていきたい。（高嶋）

新年明けましておめでとうございます。今年も県民の皆さんに健康の大切さ、早期発見、早期治療の大切さを広めていこうと思っています。それには、「ストップ・ざ・がんの会」の皆さんとタッグを組んでがん検診を受けてもらうように発信していきます。今年も皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。（長）

亥年スタート万歳！！今年是一回でも多く会議等出席ができるよう、時間調整を上手にしたいと考えます。（淵上）

一日一日を大切に生きる。笑門来福（こ）。（堀川）

今年も健康に気を付け、皆様と一緒にがんの会の活動をしていきたいと思っています。改元ももうすぐ、何事も良い方になることを願っています。（沖）

昨年末頃からの体調不良がまだ治らず、なかなか意欲がわかないまま新年を迎えました。まずは、健康第一で、毎日の生活、食事等を改善して、スロースライフ、身体を動かす、自他共のがん啓発運動に取り組んでいきたいと思っています。（大岸）

色々なボランティアに関わらせて頂き、これが私の元気の源ですが、これからは自分の為の時間も少し持ちたいと思っています。が、何をしたいかまだ決まっておられません。勿論今年も継続的な検診による早期発見・早期治療がいかに大切かを、機会あるごとに呼び掛けていきます。（西田・桂）

今年あまり頑張らないようにしたい。身の丈に合った行動を心掛けてゆく様にしたい。そうすれば無理をしないで良い。無理をするとミスも出て来るし、ミスをするとなにに迷惑をかけるので、気を付けていきたい。（田中）

「光陰矢の如し」いつの間にやら八十路に踏み入り、新しい日々、元気を維持しながら今のままボランティア活動を続けていけたらなあというのが今年の思いです。（筑紫）

今年も1年間健康を維持しながら、皆さんと一緒にボランティア活動をさせていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。（扇）

今年もより多くボランティア参加をしたいと思っています。頑張ります。（白崎）

ご寄付のお礼（30年12月～31年3月）  
匿名の方より3,000円のご寄付を頂きました。心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

「ご寄付のお願い」  
NPO法人ストップ・ざ・がんの会は、がん検診の受診率向上を目指し啓発活動を行っています。活動にご賛同いただける方からのご寄付をお願い申し上げます。1口千円（何口でも結構です）

<振込先>  
ゆうちょ銀行 振替口座/記号01700-4 番号125067  
加入者名/特定非営利活動法人ストップ・ざ・がんの会

《編集後記》 皆様の抱負に励まされます。今年も皆様が健康な一年でありますようにと願ひ、謙虚に前向きに進みたいと思ひます。（瀧尻）

## 【川柳】

ランドセル試みに背負う新入生  
もうちょっと平成気分浸りたい  
改元の準備着々そこかしこ  
休み増え非正規我ら日に二食  
正規なら十連休は嬉しかろう  
（はこぎ）